

テクニカルインフォメーション

UNO HD CP PLUS

パネル内でえのボカシ塗装

RAPIDCLEAR C 2570 を用いたパネル内でのボカシ塗装

B 2.3

プロセス説明

ソリッドカラー補修の場合、補修する色と異なっても、微調色をすることで選択した色を OEM 塗膜と同じ色にすることが出来ます。しかし、補修パネル内でボカシ塗装を行う事で、より効率的な仕上がりを得ることが可能です。

下地

- R-M フィラー
- 自動車 OEM 塗膜
- 硬化型補修塗膜

必要な製品

- UNO HD CP PLUS
- PK 700 / PK 2000
- RAPIDCLEAR C 2570
- MULTI SPOT

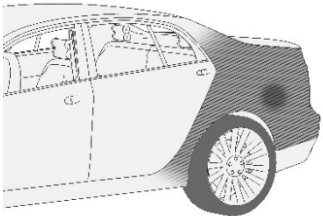
安全に関する注意

本製品には、取り除けない 0.1 μm 未満の細かい粒子が含まれている可能性があります。

業務用向けに限定された製品です。

これらの製品を使用される際には、安全勧告に従い個人防護具を着用してください。

1) 前処理

	<p>PK 700 または PK 2000 で脱脂</p> <p>フィラー部分を P400 で空研ぎ</p> <p>ボカシ部分をグレーのサンディングパッドで研磨</p> <p>PK 2000 で脱脂</p>
---	---

本文書内のデータは、現時点での弊社の知識と経験に基づいて提供しております。弊社の製品を使用した作業、ならびに塗装に影響を及ぼす可能性のある様々な要因を考慮すると、本書で提供されている情報に関わらず、製品使用者それぞれにおいて調査や試験を実施する必要があります。本文書内の記述、図表、写真、値、比率、重量などは、一般的な情報に限定して提供しており、事前の通知なしに内容が変更されることがあります。また、製品仕様など、契約上同意した製品の品質とは区別して取り扱うものとします。最新版の文書が、全ての古い文章より優先されます。最新版は、Web サイト www.rmpaint.com または、営業担当者から入手することができます。弊社の製品使用者は、所有権、法律、規定など責任を持って順守しなければなりません。

R-M Automotive Refinish Paints, Z.I. du Merret F-60676 Clermont de l'Oise Cedex, Tel. (+33) (0) 3 44 77 77 77, 11/2017



テクニカルインフォメーション

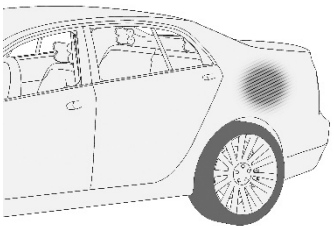
UNO HD CP PLUS

パネル内でえのボカシ塗装

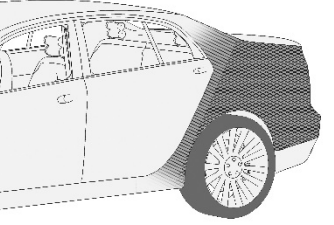
RAPIDCLEAR C 2570 を用いたパネル内でのボカシ塗装

B 2.3

2) UNO HD CP PLUS を用いた塗装

	マスキング: 隣接パネルをマスキングフィルムで覆う UNO HD CP PLUS の色を混ぜてください
	混合比: UNO HD CP PLUS 100% (vol.) H 2550 33% (vol.) R 2100 33% (vol.)
	塗装回数: フィラー部分を隠ぺいするよう 2 回塗装
	フラッシュオフ: 10 - 15 分、ベタ付きがなくなるまで

3) RAPIDCLEAR C 2570 を用いた塗装

	混合比: RAPIDCLEAR C 2570 を準備します RAPIDCLEAR C 2570 300% (vol.) H 2500 100% (vol.) R 2200 100% (vol.)
	塗装回数: 薄塗 1 回 + ウエット塗装 1 回
	フラッシュオフ: 10 分
	RAPIDCLEAR C 2570 を使用する代わりに EVERCLEAR C 2500 または GLOSSCLEAR C 2560 を使用することが出来ます

4) MULTI SPOT を使用したボカシ塗装

	クリヤーをブロック塗装することが出来ない場合は、クリヤー塗装後に狭い範囲でボカシ作業を行い、MULTI SPOT を使用してなじませる
	MULTI SPOT.
	混合比: MULTI SPOT のみ 塗装回数: ボカシ部分に 2 - 3 回

5) 乾燥

60°C で 30 分

必要な場合は、冷却後に適当な標準的なポリッシュ剤でボカシ部分を軽くポリッシング